

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多 編

平成年	五	
月	八	
季	一号	
主要記事・特集・	<p>お茶の水句会 駿河台句会 } 百回記念</p> <p>○吟行心得 高木良多</p> <p>○特別作品</p> <p>I 高木良多・小林螢二・荒川優子・三原清暁・暮目良雨・野田晶子・伊藤伊那男・寺崎美江女・柚口満・長谷川寛治</p> <p>II 石井潤・石川くに子・石坂良吉・磯崎まさし・井上芳子・大芦幸代・木村巖・木村多恵・高橋玲子・田近喜代子・積田太郎・長沼史子・西畑水虹・福田菁穂・福田みき子・増淵かずお・森下文雄・山田庸三</p> <p>○お茶の水句会と駿河台句会の歩み 野田晶子</p>	
長期連載作品		
吟行記	<p>□深川を歩く 暮目良雨</p> <p>□東京湾舟遊記 長沼史子</p>	
印刷	有文社	

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多 編

平成年	十		
月	十二		
季	二号		
主要記事・特集・	<p>お茶の水句会 駿河台句会 } 一六〇回記念</p> <p>○東京風雅(その二)に寄せて 高木良多</p> <p>○深川・木場吟行特別作品 高木良多・曇目良雨・野田晶子・ 井上芳子・森下文雄・石森昇・ 石川くに子・皆川節子・磯崎ま さし・石坂良吉・高村久子・海 老原明子・高橋玲子・大芦幸代・ 三原清暁・荒川優子・御子柴光 子・芦川幸子・井水幸子・真木 朝実・大内八千代・森光江・多 田英治</p> <p>○お茶の水句会と駿河台句会の歩み (その二) 野田晶子</p>		
長期連載作品			
吟行記	<p>□東京湾舟遊記 井上芳子</p> <p>□湾岸の風雅 曇目良雨</p>		
印刷	有文社		

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多 編

平成年	平成年	季	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
月	七	三号	お茶の水句会 二二七回 駿河台句会 八五回 記念 ○東京風雅（その三）に寄せて 高木良多 ○私のうちなる若き日の蕪村 高木良多 ○蕪村のみちを詠む 解説 高木良多 ○お茶の水句会と駿河台句会の歩み （その二） 井上芳子		□野総遊歴の蕪村を尋ねて 暮目良雨 荒川優子 角田太一 武田孝子 柴山つぐ子 沢ふみ江 荻原芳堂 鈴木大林子 武田禅次	有文社
四号	七	十六	○お茶の水句会・駿河台句会・春日 句会合同の記念出版（その四） 都電歳時記 ① 早稲田 ② 面影橋 ③ 鬼 子母神 ④ 雑司ヶ谷 ⑤ 庚申 塚（イ） ⑥ 庚申塚（ロ） ⑦ 王子 ⑧ 三ノ輪橋 はじめに 高村久子 あとがきと付記 高木良多			有文社

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多編

平成 年	月	季	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
十八	七	五号 春	○墨痕三滴の鑑賞作品 鈴木大林子・荻原芳堂・積田 太郎・長南憲章・墓目良雨	●蕪村紀行(一) 高木良多 ●高野素十研究(一) 墓目良雨		青蛙堂
十八	九	六号 夏	○墨痕三滴の鑑賞作品 積田太郎・鈴木大林子・澤田 治美・荻原芳堂・墓目良雨・ 井上芳子	●蕪村紀行(二) 高木良多 ●高野素十研究(二) 墓目良雨		青蛙堂
十八	十二	七号 秋	○墨痕三滴の鑑賞作品 長沼史子・積田太郎・荻原芳 堂・鈴木大林子・井上芳子・ 墓目良雨	●蕪村紀行(三) 高木良多 ●高野素十研究(三) 墓目良雨		青蛙堂

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多 編

平成年	月	季	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
十九	三	冬・新年 八号	○墨痕三滴の鑑賞作品 鈴木大林子・大芦幸代・荻原芳堂・墓目良雨・井上芳子・長南憲章・澤田治美・長沼史子	●蕪村紀行(四) 高木良多 ●高野素十研究(四) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(二) 鈴木大林子		青蛙堂
十九	六	九号 春	○墨痕三滴の鑑賞作品 荻原芳堂・墓目良雨・井上芳子・積田太郎・鈴木大林子 ○特別作品 安房の春 荻原芳堂	●蕪村紀行(五) 高木良多 ●高野素十研究(五) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(二) 鈴木大林子		青蛙堂
十九	八	十号 夏	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 荻原芳堂・長沼史子・墓目良雨・鈴木大林子・井上芳子	●蕪村紀行(六) 高木良多 ●高野素十研究(六) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(三) 鈴木大林子		青蛙堂 カット 大芦幸代 原田真理

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多編

平成年	十九	十一月	十一号	秋	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
二十	三	十二月	十二号	冬・新年	<p>○『蕪村遍歴』（高木良多著）を読む 墓目良雨</p> <p>○自句自解（同人・会員）</p> <p>○墨痕三滴の鑑賞作品 墓目良雨・荻原芳堂・長沼史子・大芦幸代・井上芳子</p>	<p>●蕪村紀行（七） 高木良多</p> <p>●高野素十研究（七） 墓目良雨</p> <p>●東京大空襲体験記（四） 鈴木大林子</p>		<p>青蛙堂 カッタ 大芦幸代 長沼史子</p>
二十	六	十三号	春	<p>○自句自解（同人・会員）</p> <p>○墨痕三滴の鑑賞作品 荻原芳堂・長沼史子・積田太郎・鈴木大林子・墓目良雨・井上芳子・大芦幸代・乾佐知子</p>	<p>●蕪村紀行（九） 高木良多</p> <p>●高野素十研究（九） 墓目良雨</p>	<p>□会友招待席</p>	<p>青蛙堂 カッタ 大芦幸代 長沼史子</p>	
					<p>○自句自解（同人・会員）</p> <p>○墨痕三滴の鑑賞作品 荻原芳堂・墓目良雨・鈴木大林子・長沼史子・積田太郎</p>	<p>●蕪村紀行（八） 高木良多</p> <p>●高野素十研究（八） 墓目良雨</p> <p>●東京大空襲体験記（五） 鈴木大林子</p>	<p>□会友招待席</p>	<p>青蛙堂 カッタ 大芦幸代 長沼史子</p>

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多編

平成年	二十	二十	季	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
月	八	十一	十四号 夏	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 大芦幸代・積田太郎・墓目良 雨・荻原芳堂・乾佐知子・鈴木大林子・井上芳子・長沼史子	●蕪村紀行(十) 高木良多 ●高野素十研究(十) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(六) 鈴木大林子	□会友招待席	青蛙堂 カッタ 大芦幸代 長沼史子
季	秋	十五号	十六号 冬・新年	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 積田太郎・井上芳子・鈴木大林子・乾佐知子・墓目良雨・荻原芳堂・長沼史子	●蕪村紀行(十一) 高木良多 ●二一ハオ中国俳句の旅(一) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(七) 鈴木大林子	□会友招待席	青蛙堂 カッタ 乾佐知子
季	秋	十六号	二十	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 長沼史子・乾佐知子・墓目良雨・積田太郎・鈴木大林子・荻原芳堂・井上芳子	●水郷の風土(一) 高木良多 ●二一ハオ中国俳句の旅(二) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(八) 鈴木大林子	□会友招待席	青蛙堂 カッタ 乾佐知子

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多編

平成年	二十一	二十一	季	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
月	三	六	十六号 冬・ 新年	○乾佐知子 第一句集 『藻の花』一句鑑賞 高木良多・暮目良雨・荻原芳 堂・鈴木大林子・長沼史子・ 井上芳子・積田太郎			
季	十七号 春	十七号 春	つづき	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 荻原芳堂・乾佐知子・鈴木大 林子・積田太郎・長沼史子・ 井上芳子・暮目良雨 ○『藻の花』鑑賞 萩原一夫 ○『水郷の風土』を読んで 暮目良雨	●水郷の風土(二) 高木良多 ●二ーハオ中国俳句の旅(三) 暮目良雨 ●東京大空襲体験記(九) 鈴木大林子	□会友招待席	青蛙堂 カット 乾佐知子
夏	十八号	十八号 夏	十六号 冬・ 新年	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 鈴木大林子・暮目良雨・乾佐 知子・井上芳子・荻原芳堂・ 長沼史子・積田太郎	●水郷の風土(三) 高木良多 ●二ーハオ中国俳句の旅(四) 暮目良雨 ●東京大空襲体験記(十) 鈴木大林子	□会友招待席	青蛙堂 カット 乾佐知子

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多 編

平成年	二十一年	
月	八月	
季	十八号 夏	
主要記事・特集・	<p>○高木良多著『水郷の風土』 完成記念吟行会</p> <p>参加者 高木良多・墓目良雨・石綿み さ代・堀井より子・井水貞子・ 鈴木大林子・乾佐知子・藤武 由美子・武田孝子・松川洋酔・ 井上芳子・長沼史子・富田房 子・多田美紀・金箱千恵・太 田幸子・石川英子・島貴和子 以上十八名</p> <p>佐原の祇園まつりについて 高木良多</p> <p>香取より佐原の祇園祭り 日帰り吟行経過 高木良多</p> <p>佐原の夏祭紀行 井上芳子</p>	
長期連載作品	<p>●「水郷の風土」余聞(1) 高木良多</p>	
吟行記		
印刷		

「東京風雅」年表

自／平成五年八月 至／平成二十二年 四月

お茶の水句会
駿河台句会

高木良多編

平成年	二十一年	季	主要記事・特集・	長期連載作品	吟行記	印刷
月	十一月	十九号 秋	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 井上芳子・石川英子・長沼史子・荻原芳堂・乾佐知子・積田太郎・鈴木大林子・墓目良雨	●ニーハオ中国俳句の旅(五) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(十一) 鈴木大林子 ●「水郷の風土」余聞(2) 高木良多 ●曾良と正願寺(一) 乾佐知子	□会友招待席	青蛙堂 カッタ 乾佐知子
二二二	三	二〇号 冬・新年	○自句自解(同人・会員) ○墨痕三滴の鑑賞作品 長沼史子・石川英子・墓目良雨・荻原芳堂・鈴木大林子・乾佐知子・積田太郎	●ニーハオ中国俳句の旅(六) 墓目良雨 ●東京大空襲体験記(十二) 鈴木大林子 ●「水郷の風土」余聞(7) 高木良多 ●曾良を尋ねて(二) 乾佐知子 ●ミニエッセイ・上高地の正月 石川英子	□会友招待席	青蛙堂